



第 26 号 千 町 田

上半期を終えて

副代表理事 佐伯正志

組合員の皆様には、平素より作
業にご協力いただき誠にありがと
うございます。上半期の一大事業
である田植え、麦・菜種の刈取り、
大豆播種が無事終了し、ほっとし
たのも束の間、あっという間にW
CS（飼料用稲）刈取り、稲刈り
と秋作業が目の前に迫ってまいり
ました。

作付面積を増
やすことを提
案いたします。
WCS刈取り後
そば作付をワンセットにすれば経
費削減につながり収益も増加する
と考えます。もちろん需要と供給、
相手あつてのことですが可能な限
り取り組む必要があると思います。



今年度より、のきの郷のライス
センターが稼働し保有米・縁故米
の処理を行います。最新技術（L
ED色選機など）により、皆様は
はより良質の飯米が届くことにな
ると思います。今年は飯米のみで
すが来年以降は随時稼働率を上げ
ていき、将来的には40ha程度を処
理する様にする必要があると考え
ています。

また、湯水対策としてそば刈取り
後麦作付という組み合わせも必要
になってくると思います。特に5
工区は堤掛かりの圃場が多く水稲
ばかりでは水がもたないという弱
点があります。これを補うには、
そばと麦という組み合わせがバス
トではないかと思えます。また、
大豆の連作障害の対策にもなると思
います。幸い、のきの郷圃場で
はフォアスがあるので湿地を嫌う
大豆、麦、そばの栽培にはうって
つけだと思えます。あとはいかに
して販売するかという問題をクリ
アしなければなりません。品質は
もとより営業にも力を入れなけれ
ばならないと思えます。一方的に

さて、来年度
からは米の
所得補償制
度がなくな
ります。これ
は私案ですが、
対策としてWCSの



持論を展開しましたが組合員の皆
様にもいろいろな考えがあると思
います。これはという案があれば、
どんどん受け付けますのでお聞かせ
ください。

今後の作業にもどうか体調には
気を付けて安全第一で取組んでい
ただきた
いと思ひ
ます。今後
ともご協
力よろし
くお願い
致します。



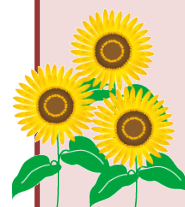
理事研修会 企画部長 坂田宣雄

7月28日大田市で
開催された「こだわり
米の取組み強化に向
けた研修会」に理事8
名が参加いたしました。
（株）食糧問題研
究会月刊食糧シャ―
ナル編集部長鶴田裕
氏を講師とし、特に平
成30年産以降の米に
ついて各地域の対応
についての話であり
ました。

当法人の経営の根

くらこしゃいませ

- ・6月19日
県農業技術センター経営監査
・6月20日
出雲 野尻地区視察来場



幹である米の動向について各地域
の取組みを聞くことができました。
そのなかで、「価格は下落予測で推
移するのではないか」「市販用の消
費減少のなか業務用の消費拡大に
努める必要」「適正な品種構成と契
約栽培」などがありました。特に
契約栽培についての事例発表は、
買取集荷で安定的な生産販売を行
うケースと各県で進む適正な品種
構成の体制整
備の取組みに
ついてであり
ました。当法人
でも今後の進
むべき方向を
模索するうえ
で参考にすべ
き内容でありました。





第5回

きてごしない祭り

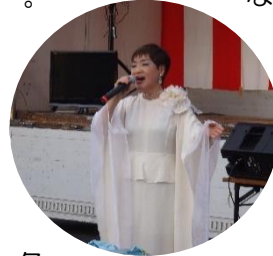
7月16日(日)のきの郷敷地内で

『第5回きてごしない祭り』を開催しました。代満てを兼ねての開催という事で、すべてを無料提供としました。

催しは夕

方から始めたのですが暑い中でもあり、飲み物など品切れになるものが続出してしまいました。

た。屋台も盛況で準備したものがすべて無くなり、欲しいものに手が届かなかった方もおられたかもしれません。この場を借



りお詫びいたします。

会場ではカラオケ大会が行われま



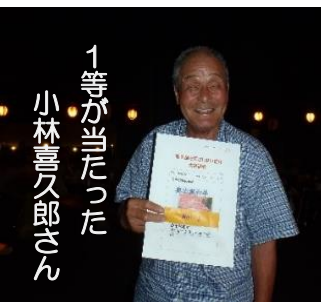
最優秀賞 小林厚さん

した。歌手の方を招き持ち歌の披露をしていただき、また

各町内よりの選抜で出場された方々飛び入りもあり、大いに盛り上がりました。カラオケ大会の最優秀賞は、利弘町の小林厚さんでした。

その後、景品総数70本の豪華大抽選会もあり、にぎやかな夏の夕べを過ごすことができました。運営に参加してくださった皆様、

暑い中本当にお疲れさまでした。



1等が当たった
小林喜久郎さん



田んぼの様子

夏真っ盛り、稲刈りが続いています。田んぼでは稲や大豆がすくすくと育っています。
WCS (稲発酵粗飼料) 用稲は8月に入ると刈取り、ロール作業が始ま

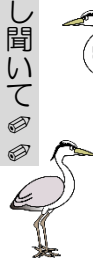
ります。つや姫とコシヒカリは出穂し花が咲き8月下旬には稲刈りが始まります。大豆畑は青々と



した大豆の葉に覆われています。環境保全組合で草刈りが進められ畦畔もさっぱりしているの

まさに今は青葉の海です。たまにはサギ達に交じって田の風にあたってみるのもいいですね。

ちよっこし聞いて



きてごしない祭りはいかがでしたでしょうか。祭りの開催を皆様に楽しみにしてもらえたらうれしいな(さ)